



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)12月15日号 No.1878

目次

■ 大サンクトペテルブルグ圏貿易投資セミナー	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 12
■ 統計速報	18
2021年1～11月のロシアのブランド別乗用車販売台数/18	
■ エトセトラ	19
WEB展示会「ロシア脱炭素・環境分野スタートアップ・プロジェクト」/19	
ROTOBO月例報告会「COP26後のロシアの脱炭素政策」/19	
■ トピックス	20
ロシアが北方領土免税特区に韓国招待/20	
飯田GHDがロシア木材企業を買収/20	
プーチンがバイデンにNATO不拡大要求/20	
在日カザフスタン大使がファイテックを訪問/20	
ロシア・NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース/21	

大サンクトペテルブルグ圏貿易投資セミナー

はじめに

11月11日(木)、ロシアNIS貿易会はサンクトペテルブルグ市政府およびレニングラード州政府と合同で「大サンクトペテルブルグ圏貿易投資セミナー」を実施した。今回は①港湾・ロジスティクス、②グリーン・脱炭素、③都市環境・医療インフラをテーマとし、両政府・企業の代表者たちがそれらのポテンシャルやプロジェクトを報告したほか、日系企業の進出事例として日本たばこ産業が現地での自社事業について紹介した。本号ではそれら報告概要をお届けする。

1. サンクトペテルブルグ市の貿易投資ポテンシャル

報告者：A.イワコヴァ サンクトペテルブルグ市国家予算組織「投資管理局」局長

D.プロジェクトン サンクトペテルブルグ市産業政策・イノベーション・商業委員会副議長

(1)サンクトペテルブルグ市の投資魅力と日本との協力実績

サンクトペテルブルグ市は人口規模で北欧地域最大の都市であり、地政学、学術、経済、産業の中心地であるため、世界各国から投資が集中している。消費市場の規模はロシア第二位で、域内に抱える産業分野は国内最大の46業種を数える。物流、観光、そしてイノベーションの拠点としても名